2021 年度後期かわさき市民アカデミー
「世界史」【講座 24】

古代オリエント文明史研究の最前線

世界史で最初に出会う古代オリエント文明、研究の最前線を覗いてみませんか！

古代オリエントとは、いまから 5000 年以上も前に、「都市の発達」「文字の考案」「交易の振興」などをとおして、人類最古の文明を開花させた地域。そのような古代オリエント文明について、現在第一線で活躍される先生方に多角的に論じていただき、人類文明の特色と問題点を考える機会としたい。

【会場定員】71 名　　【オンライン定員】100 名
【時間】 毎回 10 時 30 分～12 時 00 分（計 12 回）
【受講料】 2 年会員 11,440 円　 1 年会員 12,870 円
聴講生 17,160 円
◆2021 年度後期　講座名 「世界史」
「古代オリエント文明史研究の最前線」

回	月/日(曜)	会 場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/1(金)	川崎市生涯学習プラザ	文明の基礎、文化の底流ー古代オリエントの場合	上智大学特任教授　月本 昭男
2	10/8(金)		古代オリエントにおける農耕と牧畜の起源	千葉工業大学研究員　下釜 和也
3	10/15 (金)		シュメルの歴史と文化―都市社会の発達	中央大学教授　唐橋 文
4	10/22(金)		ハンムラビ法典と古代オリエント法―都市社会とその掟	早稲田大学講師　川崎 康司
5	10/29(金)		青銅器から鉄器へ―金属使用の人類史	古代オリエント博物館研究員　津本 英利
6	11/5(金)		アッシリア帝国―出現と消滅	上智大学特任教授　月本 昭男
7	11/19(金)		強大国の狭間で―イスラエル民族と旧約聖書	古代オリエント博物館研究員　岩嵜 大悟
8	11/26(金)		コインからみた古代オリエント	古代オリエント博物館研究員　津村 眞輝子
9	12/3(金)		古代エジプトの歴史と文化	早稲田大学教授　近藤 二郎
10	12/10(金)		具象と抽象―美術史からみた古代エジプト	
11	12/17(金)		神話と儀礼―古代エジプトの葬礼と他界観	國學院大學兼任講師　和田 浩一郎
12	1/28 (金)		ヘレニズム―東西文化の交流がもたらしたもの	平山郁夫シルクロード美術館学芸員　前田 たつひこ

※詳細は、ホームページ、または「かわさき市民アカデミー講座のご案内」をご覧ください。